

NHKのデータ放送を活用した救命処置ページの公開について

1 目的

身近にあるテレビのデータ放送を活用して救命処置のページを公開し、応急手当の普及とバイスタンダー（現場に居合わせた人）による救命処置時の活用を図ることにより、救命率を高めることを目的とする。

※この取り組みは、NHK宮崎放送局のご協力により実現するものです。

2 救命処置ページの内容

- (1) 心臓マッサージ（胸骨圧迫）の方法？
- (2) 目の前で人が倒れたら？
- (3) AEDはどう使う？
- (4) 心臓マッサージ（胸骨圧迫）はなぜするのか？
- (5) このページの目的？

※それぞれの項目に「？」マークを付け、その疑問に答え情報提供する形となっている。

3 予測される効果

- (1) 119番通報時の通信指令課員による口頭指導の際に活用することにより、バイスタンダーによる正しい技術での救命処置が可能になる。
- (2) 緊急時に、バイスタンダーがデータ放送で救命処置要領を確認しながら処置が行える。救命講習の未受講者でも映像を参考にしながら実施することが可能となる。
- (3) 緊急時だけでなく、空いている時間に、いつでも救命処置要領が確認ができることから、応急手当の普及啓発に寄与する。

4 公開開始日

平成29年9月9日（土）9：30～